

CASBEE_Sapporo2014v1.2
北都幼稚園

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				
	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				
配慮項目	重点評価項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質									
Q1 室内環境									
1 音環境									
1.1 騒音					3.0	0.15			3.2
1.2 遮音					3.0	0.40			3.4
1 開口部遮音性能					3.0	0.30			
2 界壁遮音性能					3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽衝撃源)					3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	0.20			
1.3 吸音					3.0	0.20			
2 温熱環境									
2.1 室温制御					3.1	0.35			3.1
1 室温					3.0	0.50			
2 外皮性能	A				3.0	0.60			
3 ゾーン別制御性					3.0	0.40			
2.2 湿度制御					2.0	0.20			
2.3 空調方式				輻射暖房を採用上下温度差、気流速度を小さくする	4.0	0.30			
3 光・視環境									
3.1 昼光利用					3.0	0.25			3.0
1 昼光率				昼光率を2%以上確保	3.6	0.30			
2 方位別開口					4.0	0.60			
3 昼光利用設備	A				3.0	0.40			
3.2 グレア対策					2.0	0.30			
1 昼光制御	A				2.0	1.00			
2 映り込み対策									
3.3 照度				保育室は平均500Lx以上の照度を確保	4.0	0.15			
3.4 照明制御					3.0	0.25			
4 空気質環境									
4.1 発生源対策					4.5	0.25			4.5
1 化学汚染物質				建築材料はほぼ全て規制対象外又はJIS規格のF☆☆☆☆を採用	5.0	0.50			
2 化学汚染物質					5.0	1.00			
4.2 換気					3.3	0.30			
1 換気量					3.0	0.33			
2 自然換気性能					3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮				汚染源の無い位置よりの取り入れ	4.0	0.33			
4.3 運用管理					5.0	0.20			
1 CO ₂ の監視					-	-			
2 喫煙の制御				全面禁煙	5.0	1.00			
Q2 サービス性能									
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ					3.4	0.40			3.4
1 広さ・収納性					3.0	0.40			
2 高度情報通信設備対応									
3 バリアフリー計画					3.0	1.00			
1.2 心理性・快適性					3.5	0.30			
1 広さ感・景観					3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画				明るく開放されたイメージ	4.0	0.50			
1.3 維持管理					4.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計				清掃、管理維持に配慮した仕様	4.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保				清掃、点検、保管等に配慮した計画	4.0	0.50			
2.1 耐震・免震					3.0	0.30			3.0
1 耐震性					3.0	0.80			
2 免震・制振性能					3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数					3.3	0.30			
1 躯体材料の耐用年数					3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		B			3.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		B		更新間隔が永い材料の選定	4.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		B			3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		B		上位3種の給水・給湯がC、排水がB2種類以上にC種を使用	4.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔		B			3.0	0.20			
2.4 信頼性					2.8	0.20			
1 空調・換気設備					3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備					3.0	0.20			
3 電気設備					3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法					3.0	0.20			
5 通信・情報設備					2.0	0.20			
3 対応性・更新性									
3.1 空間のゆとり					3.1	0.30			3.1
1 階高のゆとり					3.4	0.30			
2 空間の形状・自由さ				空間形状の自由度が高い	3.0	0.60			
3.2 荷重のゆとり					4.0	0.40			
3.3 設備の更新性					3.0	0.30			
1 空調配管の更新性					3.0	0.40			
2 給排水管の更新性					3.0	0.20			
3 電気配線の更新性					3.0	0.10			
4 通信配線の更新性					3.0	0.10			
5 設備機器の更新性					3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.20			

CASBEE_Sapporo2014v1.2

北都幼稚園

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)						-	0.30	-	-	3.1	
1 生物環境の保全と創出						2.0	0.30	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮						4.0	0.40	-	-	4.0	
3 地域性・アメニティへの配慮						3.0	0.30	-	-	3.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上						3.0	0.50	-	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上						3.0	0.50	-	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						-	-	-	-	3.4	
LR1 エネルギー						-	0.40	-	-	3.6	
1 建物外皮の熱負荷抑制						4.0	0.20	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用						3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化						4.0	0.50	-	-	4.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)						4.0	1.00	-	-	-	
集合住宅の評価(3c)						-	-	-	-	-	
4 効率的運用						2.5	0.20	-	-	2.5	
集合住宅以外の評価						2.5	1.00	-	-	-	
4.1 モニタリング						3.0	0.50	-	-	-	
4.2 運用管理体制						2.0	0.50	-	-	-	
集合住宅の評価						-	-	-	-	-	
4.1 モニタリング						-	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制						-	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル						-	0.30	-	-	3.2	
1 水資源保護						3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水						3.0	0.40	-	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減						3.4	0.60	-	-	3.4	
2.1 材料使用量の削減						2.0	0.10	-	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用						3.0	0.20	-	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用						3.0	0.20	-	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用						5.0	0.20	-	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材						4.0	0.10	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み						3.0	0.20	-	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避						3.2	0.20	-	-	3.2	
3.1 有害物質を含まない材料の使用						5.0	0.30	-	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避						2.5	0.70	-	-	-	
1 消火剤						-	-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)						2.0	0.50	-	-	-	
3 冷媒						3.0	0.50	-	-	-	
LR3 敷地外環境						-	0.30	-	-	3.5	
1 地球温暖化への配慮						5.0	0.33	-	-	5.0	
2 地域環境への配慮						2.5	0.33	-	-	2.5	
2.1 大気汚染防止						3.0	0.25	-	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善						2.0	0.50	-	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制						3.2	0.25	-	-	-	
1 雨水排水負荷低減						3.0	0.25	-	-	-	
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-	-	
3 交通負荷抑制						4.0	0.25	-	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-	-	
3 周辺環境への配慮						3.1	0.33	-	-	3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-	-	
1 騒音						-	-	-	-	-	
2 振動						-	-	-	-	-	
3 悪臭						3.0	1.00	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制						3.0	0.40	-	-	-	
1 風害の抑制						3.0	0.70	-	-	-	
2 砂塵の抑制						-	-	-	-	-	
3 日照阻害の抑制						3.0	0.30	-	-	-	
3.3 光害の抑制						3.7	0.20	-	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						4.0	0.70	-	-	-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-	-	